

コミュニティヘルス戦略強化プロジェクト

[English](#)

ケニア政府は、2006年にコミュニティを中心とした保健システムを強化するためコミュニティヘルス戦略（CHS）を策定したが、その実施主体となるコミュニティユニットの数は2010年6月の時点では約1,300ヶ所に留まり、目標値（2009年）である約4,200箇所の3割に満たない数である。

CHSの普及を妨げる主な理由としては、地域的多様性を考慮した実施モデルの欠如、関係者間の調整の欠如、中核人材であるコミュニティヘルスワーカー（CHW）の不足とその高い離職率、行政のマネジメント能力の不足、CHWキットの不足、モニタリング・評価フレームワークの欠如とモニタリング・ツールである保健情

[プロジェクト概要へ](#)

更新情報

- 7月16日 「プロジェクトニュース」を更新しました。
- 5月28日 「プロジェクトニュース」を更新しました。
- 2月18日 「プロジェクトニュース」を更新しました。
- 9月27日 「プロジェクトニュース」を更新しました。
- 6月25日 「プロジェクトニュース」を更新しました。

関連リンク

[ケニア（各国における取り組み）](#)
[JICAナレッジサイト](#)

対象国：

ケニア

課題：

保健医療

署名日：

2010年12月9日

協力期間：

2011年10月1日から2014年9月30日

相手国機関名：

公衆衛生省 プライマリーヘルスサービス局

メニュー

[プロジェクト概要](#)
[プロジェクトニュース](#)

ODA見える化サイト

この案件の関連情報を、ODA見える化サイトでもご覧いただくことができます。

[ODA見える化サイトへ](#)